

Tapplock one

ユーザーマニュアル

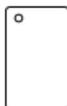
World's first smart fingerprint padlock

Tapplock.com



最先端の指紋技術

- 0.8秒でロック解除
- 500までの指紋を保存できます
- 適応アルゴリズム：使用するたびに、より迅速で正確なアクセス



共有可能なワイヤレスアクセス

- Tapplockアプリ経由でワイヤレスBluetoothアクセスをサポート
- 無制限のユーザーにリモートでアクセスを共有およびコントロールします
- 時間と場所によるアクセス履歴の表示



耐水性と耐候性

- 防水IP66まで
- 防錆 & 防雨
- -10°Cから60°Cの間で十分機能します

警告

ロックが解除されているとTapplockは防水性になりません。開いたソケットから水が侵入すると、永久的な損傷を引き起こす可能性があります



充電式バッテリー

- 充電時間2時間あたり最大1年のバッテリー寿命
- Tapplockアプリを使用して残量を確認する



強力な耐久性

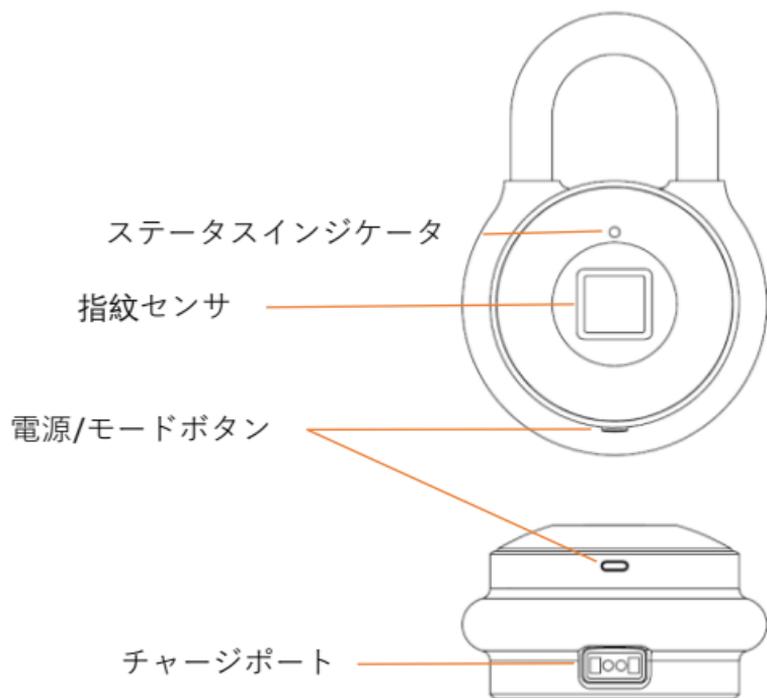
- Zamak 3亜鉛合金金属ボディ、耐切断ステンレス製金具
- 抗シムと抗テコ機能を備えたダブルレイヤーデザインにより、Tapplockはほとんど破られません



モールスコードバックアップアクセス

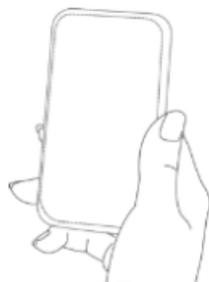
- ユーザーの指紋が登録されておらず、電話の電池がなくなった場合に電源ボタンを使用してモールスコードを設定する

概要

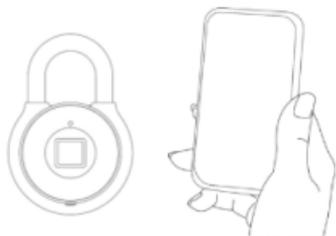


クイックスタート

1. Google Playstore
またはiOS App
Storeから
Tapplockアプリを
ダウンロードする



-
2. Tapplockアプリに
登録/ログインし、
新しいTapplockを
設定する手順に
従ってください



****ロックを設定する前に、携帯電話の設定でBluetoothがオンになっていることを確認してください**

ロックを解除する3つの方法

Tapplockには複数のアクセス機能が装備されており、最大の利便性と柔軟性を実現しています。



指紋アクセス：0.8秒



Bluetoothアクセス：スマートフォンを使用したTapplockアプリ経由のBluetoothアクセス



モールス符号アクセス：ロングショート組み合わせを使用したバックアップアクセス

指紋 モード



ステータスインジケータ

電源スイッチ

- Tapplockをオンにするには、リムの下にある電源ボタンを押します。ステータスインジケータのランプは白で、指紋でTapplockを解除する準備ができていることを表します。
- （指紋認証に問題がある場合は、電源インジケータが消灯するまで電源ボタンを押し続け、Tapplockをスリープモードにしてから、電源ボタンを押して指紋認証モードに入ります）
- ** Tapplockは、10秒間使用しないと自動的にスリープモードに入ります。これにより、バッテリーの寿命が延びます。

Bluetooth モード



ステータスインジ
ケータ

電源スイッチ

- Bluetoothモードを使用して電話を接続すると、次のことができます。
 - アカウントに新しいTapplockを追加する
 - あなたの携帯電話でロックを解除する
 - 指紋の設定/削除
 - モールス符号の設定
- 電源ボタンを2回押して、BluetoothペアリングのためのBluetoothモードに入ります。ステータスインジケータのランプは青色でなければなりません。

(Bluetoothモードに問題がある場合は、ステータスインジケータライトが消灯するまで電源ボタンを押したままスリープモードにしてから、電源ボタンを2回押してBluetoothモードに入ります)

モールス 符号について



ステータスインジケータ

電源スイッチ

- モールス符号はバックアップアクセスモードです。それはあなたが電源ボタンを押す長短の組み合わせを使用してデバイスのロックを解除することができます。モールス符号では、指紋や電話なしで Taplock にアクセスできます。
- カスタムモールスコードを設定するには、Taplock アプリの指示に従ってください
- モールス符号モードに入るには、電源ボタンを3回押します。ステータスインジケータランプが緑色に点灯している必要があります。

(モールス符号モードに問題がある場合は、ステータスインジケータランプが消灯してスリープモードになるまで電源ボタンを押し続けてから、ステータスインジケータが緑色に点灯するまで電源ボタンを3回押してください)

ステータスインジケータ

ステータスインジケータは
Tapplockを理解する視覚的な
手がかりです。各色の意味を
理解するには、下の表を参照
してください。



ステータスイ
ンジケータ

	白	緑	青	赤	黄
指紋モード	✓				
Bluetooth検索			点滅		
Bluetooth接続			✓		
指紋認識		✓			
指紋エラー				✓	
モールス符号モード		✓			
バッテリー不足				点滅	
充電				ゆっくり 点滅	
100%充電		✓			
ファームウェアのアップ グレード					✓

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s).

Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause interference, and (2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.

L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et

(2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

The device has been evaluated to meet general RF exposure requirement.

The device can be used in portable exposure condition without restriction.

le dispositif a été évalué à satisfaire l'exigence générale de l'exposition aux rf.

l'appareil peut être utilisé dans des conditions d'exposition portatif sans restriction.

FCC notice

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

The device has been evaluated to meet general RF exposure requirement. The device can be used in portable exposure condition without restriction.

Tapplock.com に最新の情報、手順、FAQ
があります。

メールでお問い合わせください：
support@incusys.jp

著作権 © Tapplock Corp.